九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

九州大学百年史 第4巻 : 部局史編 I

九州大学百年史編集委員会

https://doi.org/10.15017/1462303

出版情報：九州大学百年史. 4, 2014-08-31. Kyushu University
バージョン：
権利関係：

執筆者一覧（50 音順）

第 1 編　人文科学府・文学部・人文科学研究院

飯嶋秀治　小黒康正　遠城明雄　片岡啓　辛島正雄　川本芳昭
菊地惠善　京谷啓徳　久保智之　佐伯弘次　柴田篤　清水和裕
高木信宏　高野和良　竹村則行　中村知靖　西岡宣明　宮本一夫
森平雅彦　山口輝臣　吉原雅子

第 2 編　比較社会文化学府・比較社会文化研究院

中野等

第 3 編　教育学部

荒牧草平　岡幸江　加藤和生　古賀聡　佐々木玲二　竹熊尚夫
田上哲　遠矢浩一　野々村淑子　橋爾和秀　藤田雄飛　元兼正浩
山口裕幸　吉本圭一

第 4 編　人間環境学府・人間環境学研究院

有馬隆文　河野昭彦　古賀靖子　志賀勉　清家規　關一敏
遠矢浩一　西村秀樹　蜷川利彦　野々村淑子　箱田裕司　増田健太郎
光藤宏行　元兼正浩　山口謙太郎

第 5 編　法学府・法学部・法学研究院

赤松秀岳　植田信廣　熊野直樹　直江眞一　西英昭

第 6 編　法務学府

赤松秀岳

第 7 編　経済学府・経済学部・経済学研究院

北澤満　佐伯親良　高田仁　田北廣道　星野裕志　村藤功
山本健兒

第 8 編　言語文化研究院

阿尾安泰　阿部吉雄　李相穆　稲葉美由紀　井上奈良彦　大津隆広
Andreas Kasjan　小谷耕二　佐藤正則　鈴木右文　高橋勤
恒川元行　中里見敬　福元圭太　松村瑞子　山村ひろみ　吉村治郎

図表一覧

第 1 編　人文科学府・文学部・人文科学研究院

図 1-1　正門より法文学部本館を望む

図 1-2　法文学部文科の出陣学徒を囲んで（1943 年）

図 1-3　終戦直後の法文学部本館（1945 年）

図 1-4　移転後の文系地区

図 1-5　文学部書庫

図 1-6　真理を求めて哲学の議論は今日も続く（2014年3月）

図 1-7　細川の最終講義（2012 年 3 月）

図 1-8　カフェマノマノにて印哲忘年会（2008 年 12 月 22 日）

図 1-9　初代教授 楠本正継博士（1960 年）

図 1-10　櫛田神社絵馬調査（1973 年）

図 1-11　竹内理三先生留任嘆願書（1958 年 9 月 10 日）

図 1-12　第 2 代教授日野開三郎博士（1986 年夏）

図 1-13　（上）梅田博之先生講演会（1979年）

（下）韓国学中央研究院訪問（2013年）

図 1-14　壱岐カラカミ遺跡発掘調査参加者集合写真（2008 年 9 月）

図 1-15　研究室で中東の料理を作る（2010 年 10 月 14 日）

図 1-16　児島喜久雄「初代教授春日政治博士」（1938 年）

図 1-17　第 271 回中国文芸座談会集合写真（2014 年 2 月 1 日）

図 1-18　外国人教師による授業風景（2013 年）

図 1-19　シェーネ先生とともに阿蘇の大観峰にて（1990 年 9 月）

図 1-20　仏文学研究室での一コマ（2012 年頃）

図 1-21　方言調査風景（2014 年 1 月、椎葉村）

図 1-22　日帰り巡検にて（2012 年 10 月、大野城跡）

図 1-23　日本心理学会第 21 回大会（1957 年、九州大学）

図 1-24　教員・在学生一同、桜の下で卒業生を送る（2010 年 3 月）
図 1-25　九州大学社会学同窓会第 4 回総会の様子（1988 年、三畏閣）
表 1-1　文学部・人文科学府・人文科学研究院の構成（2012年3月）

第 2 編　比較社会文化学府・比較社会文化研究院

図 2-1　比較社会文化研究科・数理学研究科・大学教育研究センター開設記念式典（1994 年）
図 2-2　2005 年度比較社会文化研究科・学府修了式（2006 年 3 月 27 日）
図 2-3　レーザーアブレーション誘導結合プラズマ質量分析計［LA-ICP-MS］
図 2-4　センターゾーン広場と比較社会文化・言語文化研究棟
図 2-5　2009 年度比較社会文化学府（修士課程）入学式（2009 年 4 月 9 日）

第 3 編　教育学部

図 3-1　社会教育主事講習九州大学会場 40 周年記念事業（1993 年 12 月、九州大学国際ホール）
図 3-2　歴代の受講生がはじめて一同に集った主事講習記念事業を、研究室で支える（1993 年 12 月）

第 4 編　人間環境学府・人間環境学研究院

図 4-1　学府・研究院・学部の構成（2011 年 4 月 1 日現在）
図 4-2　人間環境学府の連携（2011 年 4 月 1 日現在）
図 4-3　学府・研究院の沿革
図 4-4　心理学コース修士論文中間発表会後の様子（2011 年）
図 4-5　社会心理学実験の様子（2011 年）
表 4-1　歴代の学府長・研究院長、副学府長・副研究院長

表 4-2　教員構成（1998 年 4 月）
表 4-3　教員構成（2011 年 5 月）
表 4-4　事務職員と技術職員
表 4-5　2011 年 5 月時点での教員配置
表 4-6　1998 年 4 月の発足時点での教員配置
表 4-7　2004 年 3 月末時点での教員配置
表 4-8　現教員と研究分野（2011 年 5 月）
表 4-9　退職教員と在職期間
表 4-10　近年公表した文献
表 4-11　授業担当者と科目
表 4-12　修士課程および博士課程の定員充足率と博士号授与率
表 4-13　主たる就職先（大学・五十音順）
表 4-14　教員構成（1998 年 4 月）
表 4-15　教員構成（2011 年 4 月）
表 4-16　事務職員と技術職員（1998 年 4 月～2011 年 5 月）

第 5 編　法学府・法学部・法学研究院

図 5-1　法文学部全景（1927 年頃）
図 5-2　法文学部教官（1927 年頃）
図 5-3　法文学部内訌事件を伝える『福岡日日新聞』記事（1927年10月25日）
図 5-4　3・15事件により辞職する教授の送別会（1928年、新三浦）
図 5-5　法科卒業生記念撮影（1935 年 3 月）
図 5-6　法文学部（法科）～法学部独立時の刊行物
図 5-7　学徒出陣壮行会（1943 年 10 月 19 日、工学部運動場）
図 5-8　学生に与えられた日の丸（1943 年）
図 5-9　終戦直後の法文学部本館（1945 年）

図 5-10　学部独立当時の法学部教官（1949 年）
図 5-11　「警察官職務執行法改悪阻止統一行動」に参加した法学部生（当時教養部生）たち（1958年11月、警固公園）
図 5-12　法学部卒業生に向けた法学部教授たちの寄せ書き（1959年3月）
図 5-13　九大教授等による安保反対デモ（1960 年）
図 5-14　菊池勇夫教授退官記念の集い（1962 年 3 月）
図 5-15　教養部（法学部クラス）コンパ（1961 年 11 月、六本松亭々舎）
図 5-16　貝塚キャンパス法文系建物（1971 年）
図 5-17　米軍機が墜落した大型計算機センター（1968年6月）
図 5-18　板付基地撤去を求めるデモの先頭に立つ井上法学部長（右端）（1968 年 6 月）
図 5-19　桜井龍子最高裁判事を訪問した南野ゼミ（憲法）（2011 年 8 月）
図 5-20　法学部事務室風景（1972 年 8 月）
図 5-21　「法文学部発祥之地」記念碑除幕式（1986 年 10 月 25 日）
図 5-22　法学部講義（「政治学」）風景（1986 年、大講義室）
図 5-23　法学部退官・転任教授送別記念集合写真（1988 年 3 月 15 日）
図 5-24　法学部教授・助教授集合写真（1992 年）
図 5-25　法学研究科歓迎会集合写真（1999 年 4 月 21 日）
図 5-26　法学部の学術刊行物
図 5-27　オープンキャンパスで高校生と談笑する教員、学生ボランティアスタッフ（2011 年 8 月）
図 5-28　タイ王国最高裁判所研修プログラム調印式（2009 年 7 月）
図 5-29　法学部生台湾（台北大学）研修旅行（2012 年 9 月）
図 5-30　法学府国際コース修了式（2010 年 9 月）
図 5-31　2008 年 3 月卒業式集合写真
図 5-32　貝塚キャンパス法文系建物現況（2013 年）

第 6 編　法務学府

図 6-1　大学教育と法律実務家養成に関する連続シンポジウム（1999 年 12 月、福岡国際ホール・大ホール）
図 6-2　法科大学院第 1 期生入学式（2004 年）
図 6-3　法科大学院棟全景
図 6-4　法科大学院法廷教室における授業風景
図 6-5　高速度通信システムを利用した法科大学院遠隔講義の模様
図 6-6　法科大学院学修室

第 7 編　経済学府・経済学部・経済学研究院

図 7-1　法文学部経済科卒業生の推移（1928～40 年）
図 7-2　3・15 事件により辞職する教授の送別会（1928 年）
図 7-3　終戦直後の法文学部本館（1945 年）
図 7-4　1970 年代における最終講義の様子（1973 年）
表 7-1　法文学部経済科卒業生の出身地（1928～39 年）
表 7-2　法文学部経済科、経済学部卒業生の出身県（1946～54 年）
表 7-3　1980 年代以降における講座編成の変遷
表 7-4　3 大学ジョイント・カンファレンスのテーマ一覧
表 7-5　講演会のテーマ一覧
表 7-6　九州帝国大学法文学部経済科初期の卒業生の社会的地位（1970 年度）
表 7-7　経済学部卒業生の進路
表 7-8　交換留学生の受入人数と派遣元
表 7-9　産業マネジメント専攻からの留学生派遣人数、派遣先
表 7-10　招聘教授の一覧

第 8 編　言語文化研究院

図 8-1　第 2LL 教室（1989 年頃）
図 8-2　ケンブリッジ大学研修（2006 年）
図 8-3　ドイツ研修旅行（2003 年）
図 8-4　大学生中国語弁論大会（2002 年）
図 8-5　フランス語プラティク（1999 年頃）
図 8-6　東アジア青年フォーラム（言語文化研究院・UNESCO 日本本部共催、2005 年）

九 州 大 学 百 年 史　第 4 巻

部 局 史 編 I

2014（平成 26）年 8 月 31 日発行（WEB 公開）

編集　九州大学百年史編集委員会

発行　九　州　大　学